

社会課題の解決に向けたIoTトライアルの取り組み

ユースケースの共創・社会実装に向けた「ローカル5Gオープンラボ」による実証実験

実施期間	2020年2月25日～
背景、目的	<p>昨今、5Gを活用した新たなビジネスやサービスを創出するための共創活動が盛んに行われています。その中でも企業や自治体などが周波数を取得できるローカル5Gは、地域や産業個別ニーズに応じて、高度な無線環境を局所的に構築することができることから、地域の課題解決やイノベーションの創出に大いに貢献するものと期待されています。</p> <p>一方で、ローカル5Gを活用して新たなビジネスやサービスを創出するためには、多様なプレーヤーと共同で検証を行う必要があります。こうした背景を踏まえ、NTT東日本では、東京大学とともに産学共同としては国内初となる「ローカル5Gオープンラボ」を設立し、多様な産業プレーヤーとローカル5Gを活用したユースケースの共創や、これらの社会実装に向けた先端技術の育成の取り組みを進めております。</p>
実証実験の内容	<p>「ローカル5Gオープンラボ」は、NTT中央研修センターと東京大学本郷キャンパスの大学院情報学環中尾研究室においてローカル5G・プライベートLTE（sXGP）の通信環境（コア、基地局、端末）を提供いたします。</p> <div data-bbox="320 738 992 1249"> </div> <p>●主な提供内容（NTT中央研修センター）</p> <p>【検証ルーム】</p> <p>機器の持ち込みの可能な約100平方メートルのクローズな検証スペースを提供</p> <p><提供内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ローカル5Gシステム（ミリ波・Sub6）*2 ・ローカル5G対応端末（CPE）*2 ・シールドボックス（電波暗箱） <p>*2 複数メーカーの機器を整備、今後も順次拡大予定</p>

	<p>【オープンスペース】</p> <p>集中して作業できる個別ブースに加え、コワーキングスペースやソリューション展示スペースを提供</p> <p>【カンファレンスルーム】</p> <p>検証後の打ち合わせや、商談などが行えるスペースを提供</p> <p>【その他】</p> <p>AIやIoT技術の社会実装に向けた共同実証環境「スマートイノベーションラボ」*3との連携が可能</p> <p>*3 スマートイノベーションラボ HP <https://business.ntt-east.co.jp/service/sil/></p> <div data-bbox="1422 499 2123 770"> <p>オープンスペース</p> </div> <div data-bbox="1422 802 1758 954"> <p>検証ルーム</p> </div> <div data-bbox="1780 802 2123 954"> <p>カンファレンスルーム</p> </div>
各社の役割	<p><NTT東日本></p> <p>ローカル5Gの試験環境の構築を中心に、ブロードバンドアクセスの提供で得られた知見を活かしながら、ご参加いただく企業の皆さまと一緒にユースケースの実現をめざします。</p> <p><東京大学></p> <p>長年取り組んできたネットワークの仮想化・スライシングに関する研究から得られた知見を活かしながら、ローカル5Gの普及に向けてコスト効率・柔軟性の高い基盤技術の研究開発を進める予定です。</p>
今後の予定	<p>ローカル5Gを活用したユースケースとして、高精細映像とAI分析を組み合わせたニーズが顕在化してきており、それらに関する実証の事例をローカル5Gオープンラボを起点に積み上げています。</p> <p>また、「ギガらく5G」を2022年5月30日に提供開始したことに加え、競合他社からも価格をおさえたサービスがスタートしており、ローカル5G市場がさらに注目されています。今後もローカル5Gの特性を活かしたユースケースの創出、構築実績の積み上げに向け、NTTグループ全体での総合力を活かし、ローカル5Gなどの「技術」と、農業、eスポーツ、文化・芸術、など「事業」との両輪で、地方創生・地域DX化に貢献していきます。</p>